

5日間にわたり初めてオンラインで開催！ 公式番組の総視聴回数は3160万回に

2021年は9/30-10/3に幕張メッセで開催予定

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(略称:CESA、会長:早川 英樹)は、2020年9月23日(水)から27日(日)まで、「東京ゲームショウ2020 オンライン」(略称:TGS2020 ONLINE)を5日間の会期で開催しました。23日にオンライン商談がスタートし、24日から27日までは、出展社が最新情報等を紹介した「公式出展社番組」35番組のほか、主催者番組として、「未来は、まずゲームにやって来る。」をテーマに議論した「基調講演」やオフィシャルサポーターのはじめしゃちょーさんが参加した「オープニング番組」「エンディング番組」、eスポーツ大会番組「e-Sports X」、インディーゲーム開発者のプレゼンイベント「センス・オブ・ワンダー ナイト(SOWN)」などを実施。「日本ゲーム大賞」各部門の発表・授賞などを併せて、51の公式番組を配信しました。

「基調講演」「日本ゲーム大賞 年間作品部門」「センス・オブ・ワンダー ナイト」などは英語による配信も行ったほか、一部出展社は中国語による配信も実施するなど、世界各国に向けて情報を発信しました。公式番組の総視聴回数は、国内外で3160万回以上となりました(集計期間:9月24日～10月4日)。

また、今回初めてアマゾンジャパンと連携し、Amazon特設会場にて番組配信や、出展社の関連グッズの販売を実施しました。

会期中はBtoBのオンライン商談も活発に行われました。リニューアルした「TGSビジネスマッチングシステム」は5日間で40カ国・地域の企業・団体が利用し、商談申込数は前年比36%増の6500件に上りました。国際商談の比率は全体の73%を占め、なかでも中南米の利用が増えて今年は4カ国36社(去年は3カ国17社)が利用しました。

今回は完全オンライン開催となりましたが、世界に向けて最新情報を発信する国際的展示会として、ゲームビジネスにおけるハブとしての役割を果たす結果となりました。来年の「東京ゲームショウ」は、2021年9月30日(木)から10月3日(日)まで幕張メッセで開催する予定です。どうぞご期待ください。

●公式番組の視聴回数について（9月24日から10月4日まで）

総視聴回数： 31,606,942(単位は「回、下記は省略」)

YouTube：	4,050,963 (英語、中国語含む)
Twitter：	7,511,301 (英語、中国語含む)
niconico：	1,726,014
Twitch：	875,350(英語を含む)
TikTok LIVE：	98,012
Douyu(中国)：	1,069,377
Bilibili(中国)：	2,315,761
Douyin, Xigua, Toutiao(中国)：	10,590,828
IGN：	3,369,336 (英語を含む)

参考データ: 昨年のTGS公式動画チャンネルの視聴回数は下記URLをご参照ください。

<https://tgs.nikkeibp.co.jp/tgs/2020ex/exhibition/report.html>

■「東京ゲームショウ2020 オンライン」概要

名 称：	東京ゲームショウ2020 オンライン (TOKYO GAME SHOW 2020 ONLINE)
実施サイト：	公式サイト https://tgs.cesa.or.jp/ Amazon特設会場 https://www.amazon.co.jp/adlp/tokyogameshow2020
主 催：	一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)
共 催：	株式会社 日経BP、株式会社 電通
後 援：	経済産業省
会 期：	2020年9月23日(水)～27日(日) ※9月23日は「オンライン商談」のみ

※AmazonおよびAmazon.co.jpは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。